

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 0724.12	NR <いない>	
✓ 0724.58	NR (いない)	
△ 0747.70	mamuſi <あるそうだが、見た事がない>	
0779.03	mamuſi <昔いた>	
0840.33	mamuſt (mamuſt)	
△ 0861.48	mamuſi <いない。知っているか>	
0990.97	mamuſi <羊飼も自分も>	
✓ 1719.17	NR <いない>	
△ 1773.27	24 ≡ <こゝに居ない>	
✓ 1848.24	NR <名はきくが見たことがない>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ
項目名 まむし			(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
Λ 1859.84	mamusi <いるという人もあるが、見たことない。>	
Λ 1942.03	*mamusi <見たことない>	
√ 2608.90	NR 居ない	
√ 2617.68	NR <居ない>	
2713.83	? マムシ	
2763.28	<古> kusofembi	ma musii
○ 2783.06	kusofembi <大きい>	ma musii
3688.82	kusosebi <普通>	ma musii
○ 3699.55	クソセビ 黒味かかったもの	
	マムス } 赤味をおびたもの クソマムス }	

-セビ (sebi)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3702.81	kusohe [~] bl <黒色>	
	mamushi <赤色. 深山にいる -(赤まむし?)->	
3733.88	クヤヒ<古>	マムシ
3746.09	kuzogebi <さいにおいがする。 mamu ^{fi} におわない。 いづれも毒を持つ。両者は別の種類だ。	
3746.76	クヤヒ <赤色>	
	マムシ <黒色>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ
項目名 まむし			(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3747.45	クヤ ^ハ ヒ ^ヒ <汚い模様のもの> マムシ <薬用とする赤味色のもの>	
3754.37	マムス (赤味アリ小型ノモノイウ)	クヤ ^ハ ヒ ^ヒ
3756.26	マムシ <専門家には別するらしいが、 クヤ ^ハ ヒ ^ヒ 私には同じものと思う>	
3756.40	マムシ <白味を帯び薬用となる>	クヤ ^ハ ヒ ^ヒ
3757.09	kutsone:bi (種類が違ふ) mamusi	
3767.22	クヤ ^ハ ヒ ^ヒ (大きい此種) マムス (小さい雄、薬になる)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 土器		[B 除いた共通語]	(5)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3774.44	クスハヒ <small>ヒ</small> <古>	マハス
3777.86	マハス <赤色> クヤハヒ <黒色>	
3778.00	クヤハヒ <黒くて糞のような>	マハシ
4619.23	mamusi <この辺にはいない。山へ行くといる。>	
4619.29	kuɕoφeēbū <土堆. 黒い> mamusi <土堆. 赤味をおびている>	
4629.43	kuɕoφeēbū (普通)	mamusi
4638.43	kusurinebi > <最も多く用いる> kuɕohebi	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(6)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4643.47	mamusi 普通	
4647.87	マシ [mamusɨ]	
4653.47	? mamusi	
^ 4657.64	mamusi <二辺にはまむしはいない。>	
4663.49	dzemmamusi <銭型糸文があるもの>	mamusi
^ 4676.60	mamusihēbi <この土地にはいない>	
4698.15	akamamusɨ <マシとだけは云わず アマシ。ゾマシとのみ。>	
4701.73	mamusɨ <一般的>	kusoφebɨ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (7)
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4704.04	7 _y ヲアヒ 7 _y (サア)ヒ → ヲアにひかれてアも付言した とみて長音にしなかつた。	
4710.55	ma musü <雄。腹赤> kwsop gebu <雌。腹黒>	
4711.49	マムス 一般的	クヤヒ
4712.16	k ts tsfsābi <古。希> <噂"つ"から二の名 かてた。>	ma musf
4712.54	ma m ts si <色の黒い種要のものは (kwsobēbi ヲウ)>	

拵用したかった。

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	(A) 普通注記	ページ
項目名 ♀ 現		[B] 除いた共通語	(8)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4713.45	k ^{tt} tst ^{tt} hab ⁱ <喰った蛇であるから>	
4722.40	ku ^s sohebi <今は黒のクヤビ 赤マムシ >	
	[クヤビの言化]	
4731.15	ku ^t t(abi <多>	
4731.59	ku ^t t(sab ⁱ <土地のことば>	
	[ma mu ^s ü]	
4732.86	ku ^{tt} sa ^{bi} (この語形もその5の雑誌の とき時々現われた。)	
	* ku ^s sa ^{bi}	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ (9)
項目名 FRL			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4733.91	mamust [kutsisābi]	
✓ 4736.63	DR <20島にはない>	
4742.43	kutt(a~bi) <希.俗>	mamust
4743.44	mamust <?> <蛇の種類と場合には kutt(a~bi)>	
4743.61	kutsisābi <古.今でもいふ人がいる>	
4744.10	kutsisābi [[kutsihabi 古]]	
4744.32	[kutt(a~bi)] <いや<言えは"=うな">	kutsisābi
4746.20	kutsisābi <古>	mamust
4751.42	mamusi <アカマク(別名)ノロマク>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の < > () [] は散密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(10)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4761.07	kutsi'sa~bi <新>	ma'muʃi
4771.58	kusohebi <古>	ma'zhebi
4791.61	kusohebi <主にこれを使う>	
4792.43	kūsoxepɕi <昔>	ma'muʃi
4792.80	kusohebi <多>	ma'muʃi
5516.59	ma'moʃi o = 狭いオ	
5608.51	ma'muʃi <たくさん通所にいる>	
5618.43	kusohebi <古>	ma'muʃi
5620.30	ma'moʃt o = 狭いオ	
5620.32	ʒa'ɾi ɾi = si	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記、	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(11)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5623.27	ma muʃi [maɲuʃi]	
5628.66	ㇿハビ <古>	
5629.17	マムシ <ㇿ>	ㇿハビ
5629.23	マムシ <昔> ㇿハビ <秋の頃のマムシをいう。>	
5636.74	マムシ <コレヲナマリガナシ。>	
5639.47	ㇿハビ <古>	マムシ
5639.80	マムシ <ㇿ>	ㇿハビ
5652.81	mamuʃi [maguʃi]	
5667.41	マムシ <コソハヤ = イチイ>	

△

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕は散密にする。

質問番号 011	地図番号 228	④ 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(12)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5667.81	マムシ <深谷=7171. 12サイロ動物園 ミタ>	
5678.59	mamusi 共 全然いない。	
5679.31	mamusi この辺にはいない。	
5686.15	mamusi <多>	mahebi
5689.43	*mamusi	
5710.29	mamusi <普通使う> kusohebi <使う:ともある>	
5711.18	kusohebi <多く使う>	
5711.85	kusohebi <こびあの頃使った>	mamusi

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は散密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (13)
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5712.70	mamushi (kusohabi)	
5712.88	kusohabi <いくらか多くなるようだ>	
5720.34	マムシ 普通の言い方。 クチハビ (クチハビとは言いませんか)の向に 対して、「クチハビ」ともいうと答えている。	
5721.27	kusohabi <多>	
5721.77	kudzihabi <普>	kusohabi
5732.17	mamushi <言い易いので自分は普通これを 使うことが多。>	kudzihabi
5740.43	クチハビ <多>	マムシ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は散密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (14)
011	228		
項目名			
まむし			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5741.66	kutʃi haβe (自然に言った) ↓ mamʉʃi <99> これは「x」がつかない	
5750.84	74 ハヒ" <古>	
5752.94	? kudʒiχabi	
5761.91	(誘) kü(d)ɔ + haβi	mamʉʃt
5771.42	kttʃabi <ぶっ>	mamʉʃt
5791.23	kutʃame 促音化しない。	
5792.02	kutʃame é 狹い	
5792.18	kutʃihame é 狹い	
5792.62	kutʃame <99>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (15)
011	228		
項目名			
まむし			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5793.20	kutjihame éは狭い。	
5793.63	mamuſi <昔>	kutjihame
5793.74	kutjihame <大きいを云う>	
	mamuſi <小さいを云う>	
	* kytjame	
6339.35	ハシ <古>	マムシ
6349.80	hame <古>	mamuſi
6358.87	<古> ハシ	マムシ
6408.88	マムシ <昔・大人の中にハムと言う人があった のを覚えている>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 まむし			(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6417.72	kuɽɽiame <老人に多い。自分もこの方が多い。>	
6418.13	ハX <希>	マムシ
6418.75	ハA <小さいの>	
	マムシ <大きいの>	
6424.89	kuɽɽiame 湯原町豊受 kuɽɽihame	
6426.04	kuɽɽiame <自分>	
6426.47	kuɽɽihame <古>	mamusi
6427.27	kuɽɽijami <古>	
6427.93	kuɽɽihame <F. 多>	mamusi
6428.76	ハX <新希>	マムシ

○

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (17)
項目名 まむし		〔B 除いた共通語〕	
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6429.15	マムシ 昔は別の名があったが忘れた	
6430.26	m amuji <新>	hami
6430.53	ハム <新>	マムシ
6435.72	* 74ハム (マムシと答えて訂正)	
6441.71	74ハム <古> ハム <新>	
6445.57	74ハム <ゆっくり、ていねい>	74ハム X
6446.43	74ハム (ていねい一語に一語に易言)	74ハム X
6454.24	ハム <普>	マムシ
6457.51	katjha me <新>	do ku ha me

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(18)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6460.76	ハビ (子供かい)	クマ
6477.02	ハX <少し赤味がかつたのはアカハXといい。 薬効が強く珍重される。>	
6481.94	ハビ (古)	
✓ 6482.04	<この辺にいない>	
6486.93	ハビ <徳島県の方へゆくとハXという。> 徳島県とは、塩江から穴吹へ出る弘法道で 続いており、塩江には幾分その量が増加 強い。	
✓ 6494.21	NR <この島には毒蛇(まむし)はいない>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 22P	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(19)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6514.61	mabusi <古>	mamusi
6515.24	mabusi <mamusi という形はない。>	
6522.03	ハX (古) 今は殆んど使わない。ただ 老人同志ならば時々まっかう。	マムシ
6522.37	マムシ <也、新しい感じがする?>	
6532.93	ハX 俗語。一般的。中年以下も母国ではハX。 マムシ 中年以下。	
6536.39	NR (二の辺にはいないとのことである。)	
6542.27	ハX アラセントがハX型ゆえ。語尾が長音 化する事多し。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 まむし			(20)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6550.96	[ハX] <7夕><9夕>	マムシ
6551.18	ハX <昔>	
6552.46	hame (「ハエ」に対し、「ハX」の如くニ一才 才ニ音節ノアクセントガ下リヨウデ。 普通ナラ「ハエエ」となるはずだが。)	
6553.83	hame <「マムシ」という場合は、「マムシク スリ」というように、薬の名として用いる るので、虫そのものではない。>	
6557.36	[mamuci]	
6564.33	hami <最近の子供は「マムシ」という。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(21)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6571.15	マムシ (この土地ではハビという人多し)	
6577.86	maimusi <赤いものは giba kari という。>	
6583.45	habi <「銭形」のあるもので、カンの強い子供に服用させたり、また強精剤にする>	
6583.93	hambi <古>	ma mufi
6584.28	hami <古>	
6590.08	ハビ (普通のハビはクチナワだから、区別できるわけ、ドクハビの畧。)	
	* ドクハビ	
	(ほかに、ハビが多く用いられている。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(22)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6593.30	hambi <女の人を使う>	habi
✓ 6609.02	NR <いない>	
6609.05	マムシ <昔もマムシといた>	
6618.46	マムシ <70マムシと70カマムシがいる>	
6622.69	kusohebi <昔>	ma mu si
6626.46	mamu si <からだに丸い輪の出ているものは 〔kanawa mamu si〕と言う。>	
6632.15	kusohebi <昔>	ma mu si
^ 6635.44	ma mu si いない。	
6636.05	jama kaga si まむしのと、山で「まむしから」にかうと説明した。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (23)
項目名 まむし		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6641.97	mamusi (隠称)	
6643.15	mamusi 多	mamusihe:bi
6649.55	mamusi <昔> ʃitokuihebi <昔>	
6657.54	kysohembe <くろきまいた#がくそいに似ている>	
✓ 6647.71	NR いない	
∧ 6677.41	mamusi <この島にはいない>	
∧ 6677.70	mamusi <いない>	
✓ 6686.75	NR <いない>	
✓ 6697.39	NR <いない>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > [] は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(24)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6697.49	DIR <いない>	
6710.70	ʃitokure <普>	
6711.16	kuttʃame <多>	ma mu su
6721.31	kuttʃame <希>	ma mu ʃi
6721.33	kuttʃame <古>	
7218.58	ʃira kuttʃi <広口の意>	
7239.29	マムシ ma mu ʃi <町方ではヒラクダ>	
7301.67	ʃi ra kuttʃi 三のあたりに極めて多し。	
7303.17	na bu so: (草でなく、まむしをいうと説明す)	na mi

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (25)
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7303.29	hami (77)	
	herakutji (少)	
7312.11	şira kutji < 蛇小さいのを şiraka se.ii. >	
7324.96	şira kutji (希)	do ku hebi
7325.84	mahebe < 希 >	ma muji
7326.69	mahebe < 古 >	ma muji
7334.44	mahebe < 新 >	herakutji
7342.72	şira kutji (ハ7"nとと説明した。マムシの標準語をハ7"nと思ってるのか)	
7344.99	şira kutji < 希 >	mahebe

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(26)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7349.91	ma mu ji (手持資料ではhameか使われている)	
7352.61	ヒラクチ マムジは用いぬ。	
7354.23	ヒタ ^ク チ (gidā~) (gidā~)	
	マヘビ <新.希>	
7355.81	*manebi <普>	
7356.06	*mahebi	
7356.70	ma mu ji <希>	
	ma fe bi <希>	
7364.34	マムシ <共に昔から> マヘビ	

日本語地図資料用紙 注記一覧

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は脱密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (27)
項目名 まむし		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7365.67	mamushi <古> mahebi (この地域ではこれの方が古くから使われる語形)	
7373.56	ヒラク4 <古来の語>	マムシ
7373.99	マヘビ <ヒラク4 というのはまそのことば>	
7380.74	ヒラク4 (マムシは使わない)	
7382.01	giraku1 (平口ない)	
7383.98	マムシ <ヒラク4 より古い>	ヒラク4
7395.63	mahebi <古>	
7400.15	hame (mamushi no koto de[0]: によって答えた)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	④ 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(28)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7402.47	hame <一般に遊 <small>あそ</small> ぶはmamushiという者が多かろう>	
7422.26	hame 子供名使用	hami
7424.60	{hame}	hami
7431.67	hame <99>	hami
7441.63	* hame	hami
7441.89	hame <99>	
	kutçi me <4>	
7442.39	hame <3>	hami
7451.77	kutçi me <99>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	④ 普通注記 ⑤ 除いた共通語 ⑥ 除いた特殊語	ページ
項目名 芋むし			(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7452.54	{kutgime}	hami
7470.72	kutgina <古>	mamuji
7513.15	habu <古>	habi
7522.48	ハヒ" <茶は多く用いた>	マムシ
7659.31	hebime <島にはマムシしかいない>	
7659.40	akahebi <種類がちがう>	
	kurohebi	
8301.19	74ナフ <毒>	マムシ
、		トク ^ハ ヒ"
8302.19	マムシ } <某に昔から用いる> ヒナナ	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(30)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8302.55	ヒラケテ <兼ヤ、西>	マムシ
8303.13	mamufi (97)	girakutji
8303.70	ヒラケテ <兼ヤ>	マムシ
8303.84	マムシ (ヒラケテとはいわない)	
8355.62	mamufi 因みに、この地方では mahebi とは言わないとのこと。	
8393.69	*mahebi	*mahebi
9310.27	*mamufi <島にいないので、見たことがない。話には聞いている。>	
0249.17	NR. 実物がいない。	

2/1

✓

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ (31)
項目名 まむし		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 0256.76	NR <マムシはいない>	
✓ 0294.66	/ <生活圏内にいない>	
✓ 0294.93	/ すまないという。	
∧ 0340.00	mamushi <実在していないかゴトバではマムシという。>	
✓ 1156.89	棲息しない。 <毒蛇はhabuという>	
✓ 1167.01	まむしは棲息しない。	
✓ 1213.76	棲息せず	
✓ 1231.72	NR <島にいない>	
✓ 1231.88	まむしは棲息していない。名称もない。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は敢密にする。

質問番号 011	地図番号 228	① 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B 除いた共通語]	(32)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
✓ 1261.70	NR <いない>	
✓ 1271.05	NR <いない>	
✓ 1271.20	まむしはいない。方言もない。 (毒蛇はhabuという)	
✓ 2067.52	NR <いない>	
✓ 2068.08	NR いない	
✓ 2072.20	NR <いない>	
✓ 2085.69	NR 黒島にはいない。	
✓ 2095.60	NR <棲息せず>	
✓ 2141.61	NR <マムシはいない。名称もない。>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		[B] 除いた共通語	(1)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1942.03	karasuxebi	* mamu(i < 見 E 2 2 0 2 1 1)
3714.96	<共> mamusi	kusogebi
3716.58	<新> mamusi	kusogebi
3735.77	マムシ <新>	クヤヒ
3737.95	ヒナカ° (赤色羊益毒)	マムシ
3753.88	マス <改>	クヤヒ
3763.17	マス	クヤヒ
3785.42	マス (ヤイ)	クツヒ
3795.86	マス (新)	クツヒ
✓ 3796.95	<マカマス>	クツヒ マス

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		〔B〕 除いた共通語	(2)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4638.43	mamushi 〈英〉	kusurihebi > 〈最多多〉 kusoshi 〈用いる〉
4643.47	gitokurei	mamushi 普通
4654.52	mamushi 〈子・英〉	gitokurai
4666.17	mamushi 〈希〉	mamushihebi
4704.45	マムシ 〈新〉	クウリヒ
4706.53	mamust 〈希・上〉	kutstsãbt
4713.45	mamust 〈新〉	kutststhabit 〈喰らふ虫蛇いあから〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 島玉		(B) 除いた共通語	(3)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4716.72	mamusi (新)	kutsi'sabi
4722.55	mamusi (新)	kut stabi
4730.45	pe'gunasi (エグナハヨクタイヤツという意)	mamusu kuttja'bi
4731.15	mabusi } (今の言ひ方) mamusu	ku ^t tabi (多)
4743.6	ma m usi (新)	kutsi'sabi (古. "まで いへる")
4744.10	mamusi (新)	kutsi'sabi [[kutsihabi 古]]

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 F 五七		B 除いた共通語	(4)
		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
4752.11	mamust 〈希〉	kuttسابи
4761.93	(mamusi)	mahebi
4763.62	mamust 〈新〉	kuttсави
4771.58	(mamusi) 〈新〉	mahebi
		kusohebi 〈古〉
4773.27	mamusi 〈共〉	kusohebi
4791.61	(mamusi) 〈希〉	kusohebi 〈主にこれを使〉
5567.46	マムシ 〈共〉	マムシ
5574.42	monasa	mamusi
5614.62	(mamusi) 〈希共〉	mahusi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ (5)
項目名 まむし		〔B〕 除いた共通語 〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5628.66	マムシ 〈新〉	クチハビ 〈古〉
5645.89	カナマ	マムシ
		オトコマムシ
5686.31	mamusi 〈よく使う。但し新か〉	mahebi
5689.43	dokuhebi	*mamusi
5703.19	mamusi 〈このウイコもある〉	kusohabi
5703.70	mamutsi 〈新〉	kusogebi
5711.18	mamusi 〈これも使う〉	kusohabi 〈時々使う〉
5712.88	mamusi 少	kusohabi 〈いりかゝる〉
5721.27	mamusi 〈使うこともある〉	kusohabi 〈多〉

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		〔B〕 除いた共通語	(6)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5722.37	mamushi 〈新〉	kusohebi
5732.17	kusohebi 〈これがいる所へ行くと、このこ このいゝ人もある。〉	mamushi 〈言い易いので、 自分は普通これを使うと が多い。〉
5750.84	マシ 〈新〉	kutjhabi クチハヒ 〈古〉
5792.62	mamushi 〈新〉	kutjame 〈多〉
6413.43	dzenegata 〈古・希〉 --- (銭型の意)	mamushi
6417.72	mamushi 〔土〕 〈若い人に多い〉	kutjame 〈若人にも多い。 自分も2の方が多い。〉

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	(7)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6419.50	トクシヤ <希>	マムシ
6426.04	mamushi <新> <若い者>	kyut(ija)me <自分>
6427.27	mamushi <新>	kyut(ija)mi <古>
6437.94	マムシ <新共希>	クハハ
6445.57	<?> マムシ <希> ... <新用いない>	クハハ
		クハハ <ゆゑ、204211>
6447.84	マムシ <新>	ハハ
6449.19	マムシ <新>	ハハ
6458.40	マムシ <新>	ハハ
6458.91	トクシヤ <古・敵のあそび、老人用語>	クハ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
011	228	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(8)
まむし			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6469.77	マムシ 〈共〉	ハX
6482.75	〈共〉 mamusi	hame
6491.65	mamusi 〈希〉	hame
6520.94	マムシ 〈共〉	ハX
6551.18	マムシ 〈今〉	ハX 〈昔〉
6551.20	マムシ 〈新〕	ハX
6560.40	マムシ 〈共〉	ハX
6580.06	マムシ 〈共〉	ハヒ"
6581.50	マムシ 〈新〕	ハヒ"
6582.76	マムシ 〈共〉	ハヒ"

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		〔B〕 除いた共通語	(9)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6584.28	mamushi 〈新〉	hami 〈古〉
6621.94	mamushi 〈新〉	kuohenbi
6629.24	gitokkure:	kuutfame
6629.98	mamushi 〈新〉	kuutfame
6641.97	akamamushi (赤い方)	mamushi (総称)
	kuromamushi (黒い方)	
6710.70	mamushi 〈新〉	gitokkure 〈普〉
6721.33	mamushi 〈新〉	kuutfame 〈古〉
7320.59	〔新〕 mamushi	girakutsi
7321.93	〈ハラク4〉	トラク 2A3

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		〔B〕 除いた共通語	(10)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7335.19	mamusi 〈新〉	mahebe
7335.34	mamusi 〈新〉	širakutšj
7336.71	mamusi 〈新〉	mahebe
7353.51	マムシ 〈希〉	ヒラケツ
7355.81	mamusi 希	*mahebi 〈普〉
	irataka 〈マヒがぶつ。ヒラケは石能をいう。〉	
7356.06	mamusi 〈共〉	*mahebi
7357.31	mamusi 〈新〉	mahebi
7362.67	マムシ ?〈共〉	ヒラケツ
7372.27	マムシ 〈共.子〉	ヒラケ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		〔B〕 除いた共通語	(11)
		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7373.92	マムシ 〈新〉	ヒラク ヒラク
7374.75	マムシ 〈上品〉	マヘビ ドクムシ
7383.83	マムシ 〈希〉	ヒラク
7391.94	マムシ 〈新〉	ヒラク
7392.33	マムシ 〈新〉	ヒラク
7393.62	マムシ 〈新〉	ヒラク
7395.63	mamushi 〈英〉	mahebi 〈英〉
7404.56	mamushi 〈英〉	hami

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 011	地図番号 228	A 普通注記	ページ
項目名 まむし		(B) 除いた共通語	(12)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7410.57	ma muʃi <#>	name
7420.91	ma muʃi 新 <こども(子孫たち)が使っている>	name
7431.08	ma muʃi <新>	name
7451.77	ma muʃi <#>	kutʃime <多>
7513.69	マムシ <#>	ハフ"
7522.94	マムシ <#>	ハヒ"
7523.30	マムシ <#>	ハヒ"
8316.20	ma muʃi #	ma hebi
8335.48	ma muʃi <=aε̄は二の方を使うように思う>	ma hebi
8393.69	ma muʃi	* ma hebi;

